

11期 外国文化を楽しむ科

～え！そなん・ふしぎやね～..

日時： 6月28日（水） 10時～12時

場所： くらしかん

講師： ラマ パサンさん

ネパール カトマンズ出身

内容： 「ヒマラヤが育んだ異文化」



1. 「ネパールってどんな国？」

・ネパールはヒマラヤ山脈と神々の国。

世界一の山 ヒマラヤ・・・これはイギリスの人がなづけた。ネパール人はサガルマータという。またはチョモランマともいわれる。

広さは日本の北海道を二つ合わせたくらい。で人口は約 3000 万人。123 の民族がある。

・共通言語はネパール語

・挨拶は・・・ナマステ（インドでも使われる）相手に対する尊敬の言葉でどんな場合でもこれを使う。

2. 「国旗について」

・世界で唯一の四角じゃない国旗。二つの三角形はヒマラヤの山々と二大宗教である・ヒンズー教と仏教を表す。国旗の赤い色はネパールの花シャクナゲの色。そして周りの青は勝利を表す。

3. 食文化の違い

・ネパールでは一日 2 食。毎回カレーを食べる。またインドにあるナンは食べない。お米を食べる。またご飯は手で食べたり、テーブルに置いたままでとって食べる。焼きそば餃子などはおやつとして食べている。

4. 生活

・ネパールは電気事情が悪く、1 日で 18 時間停電になった時もある。電気の線がまちじゅうにあり、それでよく火事が起きたりしている。電気は水力発電。

水も少なく、時間を決めて配水している。・・・日本では水や電気を使いすぎではないかと思う。

最近政府が電気の線を少なくする動きもある。2015 年に起きたネパール大地震の時は大変だったが、日本からたくさんの支援があり心強かった。

5. ネパールの神様とお祭り

ネパールの生き神様・・・クマリ（3・4 才から選ばれて王宮で暮らす。生理が始まると交代する。）

6. ネパールのシンギングボウル・・・

ネパールの癒しとして疲れた時や眠れないときに効果がある

・・・集団ヒーリングを体験しました・・・



7. その他

- ネパールでは水牛は食べてもいいが、牛は食べると警察に捕まる？
- 牛は農耕用に飼っている。ミルクを絞って飲むが肉としては食べない。
- エベレストに登った日本人は植村直己や田部井淳子がいる。田部井淳子はネパールの教科書にも載っている。
- 結婚は親が決める。カースト制度がありそれで結婚できないこともある。

・・・パサンさんは長居公園の近くでネパール語の通訳をしたり、ネパールの人に日本での生活のアドバイスをしておられます・・・

(まとめ CA 高山)

